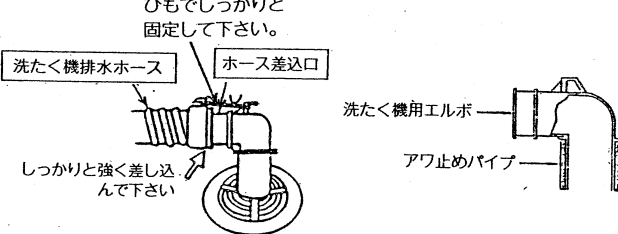


お客様へのお願い

使用上のご注意

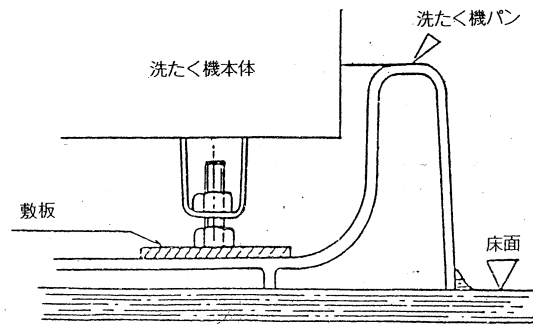
- 汚れがひどいときには石けんまたは、中性洗剤で洗ってください。
- タワシ、ミガキ砂、塩酸、ベンジン、シンナーなどは使わないでください。
- 重いものを落としたりぶつかけたりしないでください。
- タバコの火などをつけないでください。
- 洗たく機の排水ホースは、洗たく機パンの目皿に付いているホース差込口に、抜けないよう充分差し込み、ひもでしっかり固定して下さい。(図1)
- 洗たく機用エルボを図の位置までアワ止めパイプにしっかりと差し込んでください。(図2)

(図1) ひもでしっかりと固定して下さい。(図2)



(洗たく機脚が次のような点荷重の場合)

- 長く御愛用いただく為に、洗たく機脚と洗たく機パンの間に板、またはゴム板をして御利用下さい。



洗たく機パン、施工の手びき (MB 8064 C, L, R)

■ 施工手順

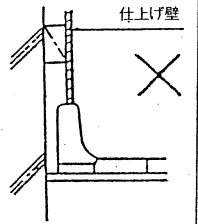
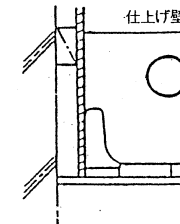
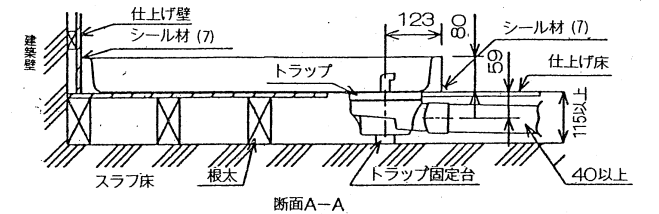
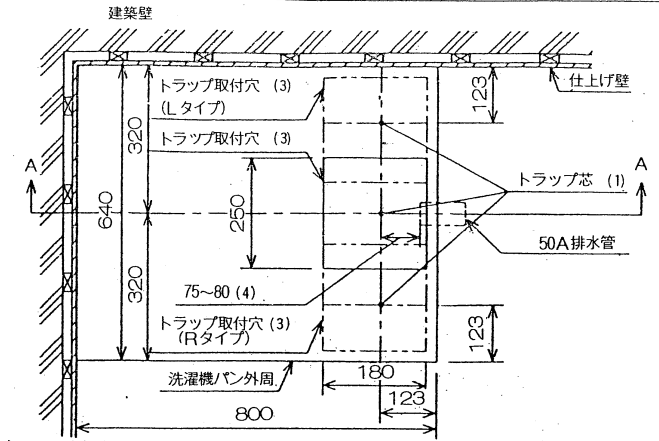
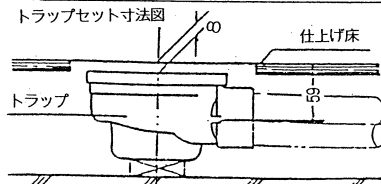
- 1) 排水管をトラップ芯まで行う。
- 2) 床の仕上げを行う。
- 3) 仕上げ床にトラップ取付穴をあける。(寸法は右図参照)
- 4) 排水管をトラップ芯から75%~80%で切断する。
- 5) トラップと排水管を接続する。(寸法は下図参照)
- 6) パンとトラップを固定する。
- 7) 周囲をシールする。

■ 施工上の注意

- 1) 工事が完了するまで養生を確実に行ってください。
- 2) トーチランプなどの火をあてないでください。
- 3) 塗料シンナーなどつけないでください。
- 4) 汚れは中性洗剤でふいてください。
- 5) パンの上に仕上げを立ち上げないでください。(右図)
- 6) トラップに熱湯やシンナーなどの溶剤を流さないでください。
- 7) 施工時にオイル、グリース等鉱物油溶剤を含む潤滑剤は使用しないでください。(トラップが変形して水もれの原因になることがあります。)

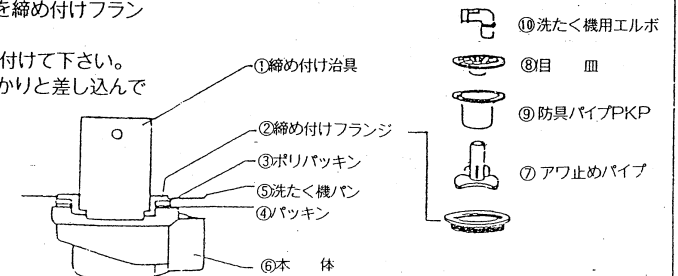
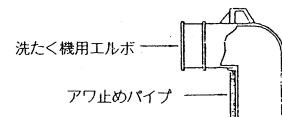
● 床面が厚すぎてトラップ本体の排水管接続部が床底面に当たったまま施工されますと、トラップとフランジの締め付けが不十分になり漏水の原因となりますので、次の処置をしてください。

- a. トラップ用開口部を大きくして、逃がす。
- b. クッションフロア等で厚くなっている場合は、防水フロア一周りを切り欠く。



■ トラップの取付要領

- 1) パンの穴部にパッキン④をはめ、ポリパッキン③を介して締め付けフランジ②と本体⑥を締め付け治具①で充分締め付けて下さい。
- 2) アワ止めパイプ⑦を取り付けて下さい。防臭パイプPKP⑨を締め付けフランジ②に手締めして下さい。
- 3) 目皿⑧をアワ止めパイプ⑦を通して締め付けフランジ②に取付けて下さい。
- 4) 洗たく機用エルボ⑩を図の位置までアワ止めパイプ⑦にしっかりと差し込んで下さい。



切り取って左面をお客様へお渡し下さい。